

PRODUCT CATALOG

The Sound



RENKUS-HEINZについて



アメリカ・カリフォルニア州に拠点を置くRENKUS-HEINZ社は1979年にHarro HeinzとAlgis Renkusの2人によって設立されました。

ドライバー 1基につき1DSPの贅沢なデジタル制御によるビームステアリング技術をはじめ数々のイノベーションを起こし、現在ではプロフェッショナル・ラウドスピーカー・テクノロジーの世界的リーダーとして知られるスピーカーカンパニーです。

Renkus-Heinzのサウンドシステムは、世界中の教育現場や国際空港、ランドマーク的役割を持つ博物館、ガラス張りの企業アトリウムや大理石の大聖堂、さらには過酷な天候のもとで音響システムを構築するスタジアムや屋外大型ビジョンなどあらゆる空間のための「サウンドソリューション」を提供しています。

全ての製品は1つ1つのドライバーユニットを選別し確実にマッチングさせたいえ、DSPやキャビネット塗装、組み込みからテストに至るまで一台一台が手作業でカリフォルニアの本社工場にて生産されているため、高信頼で安定したクオリティを保っています。

● イノベーション

Renkus-Heinzは、新しい技術を単に適応させることなく最適化することを追求して、オーディオ業界の発展に貢献します。

Renkus-Heinzの哲学は、困難な音響環境を解消するために技術を利用するという長年にわたるイノベーション(革新)に基づいています。このイノベーションの歴史は数多くの技術に関する特許に裏付けされています。

● サウンドへの情熱

Renkus-Heinzの根底にあるのは、サウンドへの情熱と音響上の難問を解決することです。Renkus-Heinzは複雑なビームステアリングを開発したパイオニアであり、ステアラブルサウンドの世界的リーダーとして認知されています。

Renkus-HeinzのICONYXデジタルステアラブルアレイは、世界6大陸の建築物において音響的に困難な空間へのファーストコールとなるオーディオソリューションとなっています。

Renkus-Heinzは、クリアで明瞭かつ高品質なオーディオに妥協することは決してありません。

Solution



● コア・テクノロジー

室内の余計なエコーや残響を引き起こす可能性のある様々な素材から基音を遠ざけることは、クリアで鮮明且つ会場の前方から後方まで、正確に良い音を届ける第一歩です。

これを実現するためにRenkus-Heinzが導入しているテクノロジーはBeam Steering(ビームステアリング)。

2005年のICONYXシリーズ導入以来、この技術を研鑽し続けています。

Beam Steeringをさらに昇華させた、Constant λ (コンスタント・ラムダ)テクノロジーとUniBeamテクノロジー。

そして最新のOmnBeam(オムニ・ビームテクノロジー)を基に『どこの席でも、同じ音を届ける』目標を体現。

前方の席から後方の席まで、広い空間に入った大人数の聴衆へ可能な限り最高の音を提供します。

1ドライバーにつき1DSP制御のBeam Steering技術に加え、独自のコントロールアプリRHAON II (リーオン2)、IPコードで証明された高耐候オプション、様々な場所へと設置するための金具類、どのような場所へも溶け込むようなデザインなど、長年の知見から得られた技術をふんだんに盛り込み、過酷で困難な場所へも導入しやすく最高のサウンドをお届けします。

IC Live Gen5 series



High-Output Digital Beam Steering in a Compact Footprint

スリムデザインながら高出力、どのような場所へも音が届く



IC Liveアレイはパワフルなステアラブルアレイスピーカーです。

6.5インチのネオジウムトランスデューサーを搭載した中低域ドライバーと、チタンコーティングされた1インチスロットタイプの高域ドライバーで、スリムデザインながら驚くほど高いレベルを出力します。

残響の多い大聖堂で静かな講話をしたり、バスケットボールゲームの熱戦で体育館に歓声が響く中でアナウンスを届けたり、クラブでロックミュージックにあわせて壁を揺らしたりすることも出来るパワフルなスピーカーです。

ICL-F-TRIP、ICL-F-DUAL、ICL-Fのユニット数に応じた3機種で、ブラック/ホワイト2種類のカラーとカスタムカラーをラインナップ。

高耐候キャビネットIP55のオプションも選択可能です。

適応性、明瞭性、不可視性

IC Liveの出力は、デジタルビームステアリングにより、壁や天井から離れた客席へも均一にサウンドを届けます。ドライバーをDSPで個々に制御することにより、残響のある教会などの広い空間でも明瞭なスピーチができるよう、卓越した垂直方向のパターン制御を実現します。

ワンタッチプリセット、簡単な操作のソフトウェア

RHAONを搭載したIC Liveは、リモートコントロールと監視機能に加えて、最大10個のプリセット設定をメモリーに保存することが可能です。

プリセットは、会議室や講堂などの一般的な用途に合わせ、150°アレイの幅広い水平指向角を適応させることができます。また、"RHAON II"ソフトウェアで、より複雑な状況でも簡単にアレイの指向角をオーディエンスエリアに合わせることができます。

2台のIC Liveを組み合わせることで出力とコントロールを拡張することができます。フルレンジの出力が必要な場合にはICLX-118Sサブウーファーと組み合わせることも出来ます。

RHAON IIソフトウェアでは、各アレイモジュールから最大4本のビーム(ICL-F-RN Dualは最大8本)の指向角度を決めて、上下に向きを変えることができます。

そのため、本体は角度をつけることなく、垂直に目立たず設置することができます。

パワフル、正確、ミュージカル

Iconyxの高い技術力はインテリジェントなDSPで音場をコントロールします。マルチチャンネル構成で、DSP搭載 Class Dのデジタルアンプが、あらゆるアレイ構成要素を正確にプログラム制御します。Iconyxのアレイは、個々の軽量で効率的なトランスデューサーから大容量で高品質な出力を供給します。

30m離れた距離でもSPLは111dBと、必要十分な出力を提供し75Hzから18 kHzまでフラットに出力します。低周波数帯域は、マッチングするサブウーファーにより40Hz以下まで拡張できます。



	ICL-F-RN ICL-F-RD (Dante)	ICL-F-DUAL-RN ICL-F-DUAL-RD (Dante)	ICL-F-TRIP-RN ICL-F-TRIP-RD (Dante)
センシティブティ	アナログ: 定格出力で1.4 V RMS		
周波数特性	90 Hz ~ 120 Hz (-3 dB), 75 Hz ~ 18kHz (-10 dB)		
最大SPL	137 dB peak, 107 dB (30m)	140 dB peak, 110 dB (30m)	141 dB peak, 111 dB (30m)
消費電力	アイドル時: 0.35 A (120 V)	アイドル時: 0.7 A (120 V)	アイドル時: 1.05 A (120 V)
	1/8 パワー: 1.6 A (120 V) (リミッター開始時)	1/8 パワー: 3.2 A (120 V) (リミッター開始時)	1/8 パワー: 4.8 A (120 V) (リミッター開始時)
	1/3 パワー: 4.27 A (120 V) (ハードリミッター時)	1/3 パワー: 8.53 A (120 V) (ハードリミッター時)	1/3 パワー: 12.8 A (120 V) (ハードリミッター時)
水平指向角	3 kHz までは150°, 3 kHz 以上は120°		
垂直開口部の角度	20°, 25°, 30°	5°, 10°, 15°, 20°	5°, 10°
垂直指向角	-30° ~ +30°の範囲で調整可能		
ビームコントロール	800 Hz まで有効	400 Hz まで有効	300 Hz まで有効
カバレッジ (到達距離)	25 m	40 m	50 m
トランスデューサー	HF: 3 x 1インチ チタンコーティングコンプレッションドライバー LF: 5 x 6.5インチ ネオジウムマグネット搭載 コードドライバー	HF: 6 x 1インチ チタンコーティングコンプレッションドライバー LF: 10 x 6.5インチ ネオジウムマグネット搭載 コードドライバー	HF: 6 x 1インチ チタンコーティングコンプレッションドライバー LF: 17 x 6.5インチ ネオジウムマグネット搭載 コードドライバー
アンプチャンネル数	8(各モジュール)	16(各モジュール)	24(各モジュール)
インプット	アナログ 2 x ユーロブロック (Euroblock) 、AES: ユーロブロック (Euroblock) 、Dante: RJ45イーサネット (RDモデル)		
エンクロージャー	フィンランドバーチ材とパンチングスチールグリル		
仕上げ	ブラック (RAL9011) 、ホワイト (RAL9010) 、RALコードのカスタムカラー / オプションでIP55耐候性塗装		
電源コネクタ	IEC 電源コネクタ		Neutrik powerCON
吊り下げ方式	M10(メートル法)取付け部、ヒンジキット (製品に同梱)		
DSP	ゲイン、ミュート、オン、スタンバイ、インプット選択、コンプレッサー、8 バンドEQ		
ネットワークデジタルフォーマット	16もしくは24 bit PCM: 48 または 96 kHz のサンプルレート (選択可能なネットワーク)		
寸法 (W x H x D)	200 x 1215 x 178 mm	200 x 2415 x 178 mm	200 x 3607 x 178 mm
質量	25.9 kg	51.7 kg	83.1 kg

Iconyx Compact series



Big performance, Small Package

小型アレイながら高い柔軟性を実現



最新のデジタルアンプで3inchフルレンジ、高感度、高品質のペーパーコーンドライバーへパワーを供給します。各ドライバーにアンプとDSPチャンネルを搭載し、Iconyxで実現した柔軟性のすべてを、従来のIconyxシリーズよりも40%近く小さなパッケージで利用できるようになりました。

小型化してもその性能は変わりません。RHAON IIアプリケーションを使用してビームステアリングを複数のU.R.G.Oビームや個々のビームに対してのハイパスフィルタリングの調整を行いません。その全てが、Renkus-Heinz製品に求められる信頼性と音楽性を備えています。

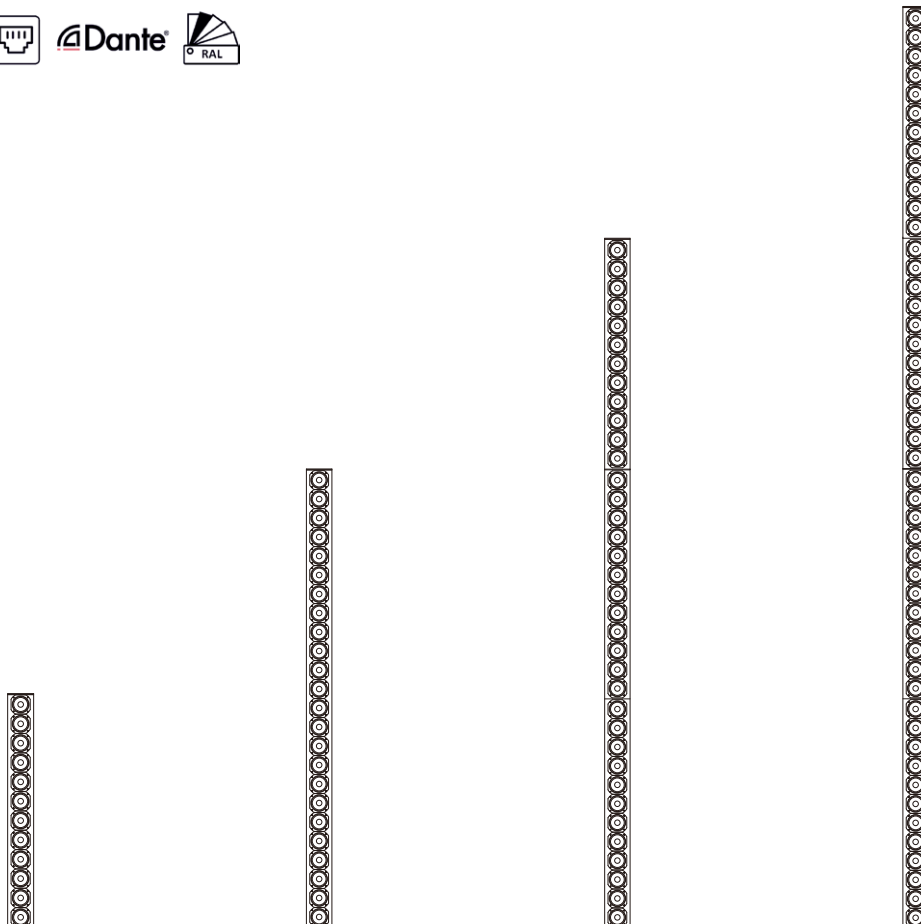
Iconyx compactは、Iconyxのパフォーマンスと指向性を、従来のIconyxアレイでさえも大きすぎるスペースに導入することができます。また、高い垂直指向性は、音響的に困難な場所にも対応し、ビームステア型ラインアレイの優れた性能をあらゆる最高の建築空間に収めることができます。

付属のウォールマウントブラケットで簡単に取り付けことができ、アレイの裏側はほとんど見えません。

ドライバーの数によりICC48/3、ICC36/3、ICC24/3、ICC16/3の4機種をラインナップ。

標準でホワイトとブラックの2色が用意されており、オプションのカスタムカラーも選択できます。標準のRNユニットはアナログとAES入力、RD1モデルはDanteネットワークオーディオを搭載しています。





	ICC12/3-RN ICC12/3-RD1 (Dante)	ICC24/3-RN ICC24/3-RD1 (Dante)	ICC36/3-RN ICC36/3-RD1 (Dante)	ICC48/3-RN ICC48/3-RD1 (Dante)
周波数特性	135 Hz ~ 17 kHz (-3dB)、110 Hz ~ 20 kHz (-10 dB)			
最大SPL	129 dB ピーク @ 全空間 (99 dB @ 30.5 m)	135 dB ピーク @ 全空間 (105 dB @ 30.5 m)	136 dB ピーク @ 全空間 (106 dB @ 30.5 m)	138 dB ピーク @ 全空間 (108 dB @ 30.5 m)
水平指向角	120° (3 kHz以下) 90° (3 kHz以上)			
垂直指向角	-30° ~ +30°の範囲で調整可能			
ビームコントロール	ステアラブル(可変可能): 800 Hz以上 指向性: 400 Hz以上	ステアラブル(可変可能): 400 Hz以上 指向性: 200 Hz以上	ステアラブル(可変可能): 300 Hz以上 指向性: 150 Hz以上	ステアラブル(可変可能): 200 Hz以上 指向性: 100 Hz以上
センシティブティ	アナログ: 定格出力で1.4 V RMS			
トランスデューサー	12 x 3 inch, フルレンジ、高効率、 表面加工されたペーパーコーンドライバー	24 x 3 inch, フルレンジ、高効率、 表面加工されたペーパーコーンドライバー	36 x 3 inch, フルレンジ、高効率、 表面加工されたペーパーコーンドライバー	48 x 3 inch, フルレンジ、高効率、 表面加工されたペーパーコーンドライバー
インプット	アナログ入力及びグループ出力、AES入力、Dante デジタルネットワークオーディオ (RD モデル)			
コネクタ	2 x Analog Euroblock (ユーロブロック)、1 x AES Euroblock (ユーロブロック) 2 x RJ45 プライマリー、セカンダリーイーサネット / RHAON II / Dante (RD モデル)			
エンクロージャー	アルミニウム			
グリル	パンチング、曲げ加工されたアルミニウム			
仕上げ	ブラック (RAL9011)、ホワイト (RAL9010)、RALコードのカスタムカラー			
付属品	W-WALL-IC3 壁掛け用ブラケット			
寸法 (W x H x D)	111 x 1003 x 121 mm	111 x 2006 x 121 mm	111 x 3000 x 121 mm	111 x 3997 x 121 mm
質量	12 kg	23.6 kg	35.5 kg	48 kg

IC Live X Series



小型ラインアレイの優れた特徴を持つスピーカー



IC Live Xシリーズは、自在な組み合わせでビームステアリングテクノロジーを実現できるよう設計された小型ラインアレイの優れた特徴を持つスピーカーです。DSPで個々のドライバーを制御することで、残響の多い空間でも明瞭なスピーチが行えるよう、優れた垂直方向のパターン制御が可能です。

ICLXLとICLLXはそれぞれ単体では750Hzまでフルステアリング可能で、4基のウーファーを配置。

ICLXは単体で1500Hzまでフルステアリング可能で、2基のウーファーが配置されているため、低域まで広い範囲のパターンコントロール能力を持ちます。

インストールが難しいスペースで行われる大規模なショーでも一貫したカバレッジと明瞭度を実現するためのパワー、ステアビリティ、指向性を得ることができます。

ICLXLとICLLXは、単体で中規模フロアのメインスピーカー、ICLXは小規模フロアのメインスピーカーとして使用できるほか、ICLX-118Sサブウーファーと組み合わせて仮設現場での使用や、設置用ブラケットで壁に取り付けることもできます。

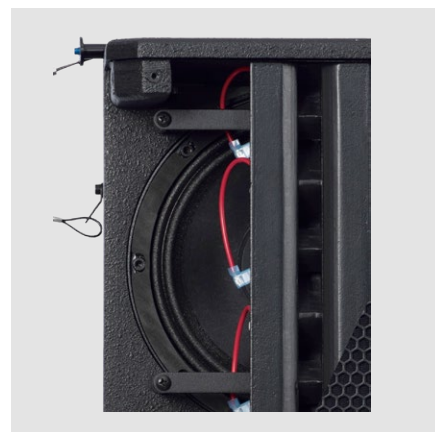
IC Live Xに採用された最新のテクノロジー

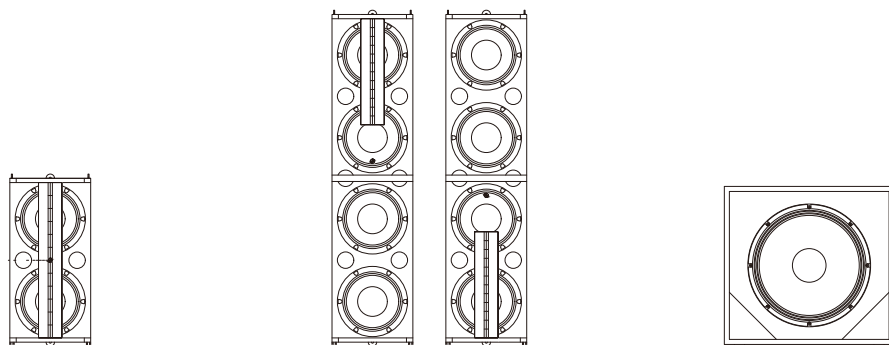
IC Live Xに採用したのは"Acoustic Source Multiplier Waveguide" (ASMウェーブガイド) テクノロジー。

1コンプレッションドライバーの出力を2つの仮想音響ソースへ分割することでドライバー間隔を最小限に抑え、超高音域でも歪みのない、正確なパフォーマンスを実現します。

アレイモジュールは、8インチウーファーの前へ同軸に取り付けられたASMウェーブガイド上に0.75inchコンプレッションドライバーが配置されています。内蔵アンプは8つのアンプチャンネルを持ち、それぞれに専用のDSPチャンネルを持ちます。

キャビネット上部に高域ユニットを備えたICLXL、下部に備えたICLLX、低域ユニット2基のICLXを自由に組み合わせることで様々なシーンでビームステアリングテクノロジーのラインアレイスピーカーを提供することが可能となります。





	ICLX	ICLXL / ICLLX	ICLX-118S (サブウーハー)
センシティブティ	定格出力で1.4V RMS		定格出力で1 V RMS
周波数特性	90 Hz ~ 15 kHz (-3dB), 75 Hz ~ 20 kHz (-10 dB)		35 Hz ~ 120 kHz
最大SPL	132 dB ピーク (102 dB @ 30.5m) *単体のキャビネット時	138 dB ピーク (108 dB @ 30.5m) *単体のキャビネット時	135 dB ピーク (ハーフスペース)
クロスオーバー周波数			100 Hz ローパスフィルター
水平指向角	120° 水平指向 x 垂直調整可能		
垂直開口部の角度	10° ~ 45° (RHAON IIで調整可能、アレイの高さによる)		
垂直指向角	-30° ~ +30°の範囲で調整可能		
ビームコントロール	ステアラブル(可変可能): 1500 Hz以上 指向性: 750 Hz以上(単体で使用する場合)	ステアラブル(可変可能): 750 Hz以上 指向性: 375 Hz以上(単体で使用する場合)	
トランスデューサー	HF: 6 x 0.75インチ ASMウェーブガイドコンプレッションドライパー LF: 2 x 8インチコーンドライパー	HF: 4 x 0.75インチ ASMウェーブガイドコンプレッションドライパー LF: 4 x 8インチコーンドライパー	1 x 18インチ ウーハー
インプット	2 x XLR-3(モバイルのみ)、2 x 6pin Phoenix block(固定のみ) イン&ループアウト、アナログ&AES、2 x RJ45		
パワーコネクター	Neutrik powerCON TRUE-1		
仕上げ	ブラック(RAL9010)、ホワイト(RAL9011) / オプションでIP55耐候性塗装		
質量	19.5 Kg	31.8 Kg	47 Kg
寸法 (W x H x D)	241 x 489 x 337 mm	241 x 978 x 337 mm	640 x 597 x 508 mm
アンプ仕様	出力 100 W @ 8Ω (8チャンネル)		LF 2000 W @ 8Ω
定格電圧	100 VAC 50/60 Hz		
消費電力	1/8 パワー: 385 W (リミッター開始時)、1/3 パワー: 1340 W (ハードリミッター時)		1/8 パワー: 480 W (リミッター開始時)、 1/3 パワー: 1200 W (ハードリミッター時)
レイテンシー	9 ms		
DSP	8バンドパラメトリックEQ、ハイ / ローシェルフ、ハイ / ローパスフィルター、ディレイは最大340ms		
最大入力レベル	アナログ: +22 dBu デジタル: 0 dBFS		
ネットワークコネクション	2 x RJ45 (ルーピングイーサネット/RHAON)		

Directivity Control

Directivity Control

DC12/2 ウルトラ コンパクト、ステアラブルアレイ



DC12/2は、12個のフルレンジ2インチドライバーを搭載したセルフパワード・ステアラブルアレイで、Renkus-Heinz独自のSAシリーズ高出力アンプモジュールを12チャンネル搭載しています。

DC12/2は、タイトなパターンコントロールとフォーカスが不可欠な小スペース用に設計されており、役員室、博物館やギャラリー、劇場、レストラン、フィットネスクラブ、反射面が多い小規模な会場や、バルコニー、トランセプトなどで採用されています。タイトなコントロールと目立たないデザインが求められる場合にもDC12/2は最適な製品です。

ホワイトとブラックの2色と、オプションのカスタムカラーが選択できます。

スマートなコントロール

DC12/2は、スマートフォンやタブレットでコントロールできる初めてのデジタルステアラブルアレイです。

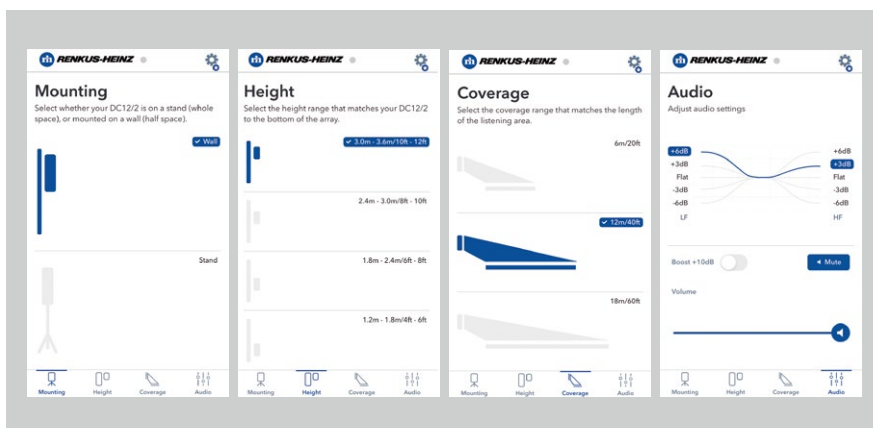
iOSまたはAndroidスマートフォンやタブレットを使用して、あらかじめ設定したプリセットから選択し、お使いの環境に合わせてシステムを調整することができます。

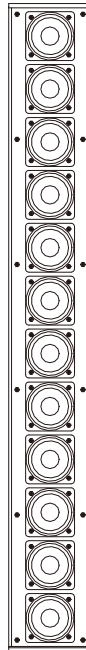
Wi-Fi経由でスピーカーと接続し、さまざまな指向性オプションを選択することで、一般的なポイントソースやコラムスピーカーを大幅に上回る、正確なカバレッジを実現することができます。

付属のウォールマウントを使って簡単に設置できますので、DC12/2は垂直方向の位置合わせは必要ありません。

RHAPP

スマートフォンやタブレットへ無料インストールできる”RHAPP”は、DC12/2のマウント方法、設置高、ビーム角、EQを設定でき、あらゆる現場へ簡単なコントロールで最適な音を届けます。





	DC12/2
周波数特性	180 Hz ~ 15 kHz (-3 dB)、130 Hz ~ 20 kHz (-10 dB)
感度	定格出力時 1.4 V
最大SPL	126 dB SPL ピーク、(全空間)
指向角	水平 120° x 垂直 調整可能
ビームコントロール	ステアラブルは1.5 kHz 以上、750 Hz 以上の指向性
エイミング	プリセットで選択
トランスデューサー	12 x フルレンジ Model: SSL2-1
コネクター	1 x Euroblock(ユーロブロック) アナログインとループアウト
エンクロージャー	曲げ加工されたアルミニウム
グリル	16GA パウダーコーティング、メッキスチール
仕上げ	ブラック (RAL9010)、ホワイト (RAL9011)
マウント金具	W-WALL-DC ウォールマウントブラケット
寸法 (H x W x D)	775 mm x 99 mm x 97 mm
質量	5.8 kg

UBX series

Renkus-Heinzのビームステアリングテクノロジーをパッシブスピーカーに搭載

Passive Uni Beamテクノロジーは、垂直なサーフェスマウント構成でも、一貫したカバレッジと一定の指向性を実現します。

同軸ユニットの高品質ネオジウムトランスデューサーは、Renkus-Heinzが誇る最高水準の音質を提供します。

100W 70V / 100Vハイインピーダンス接続に対応、ウォールマウントブラケット、IP64の高耐候処理が施されており、あらゆるシステムデザインへ簡単に組み込めます。

主な特徴

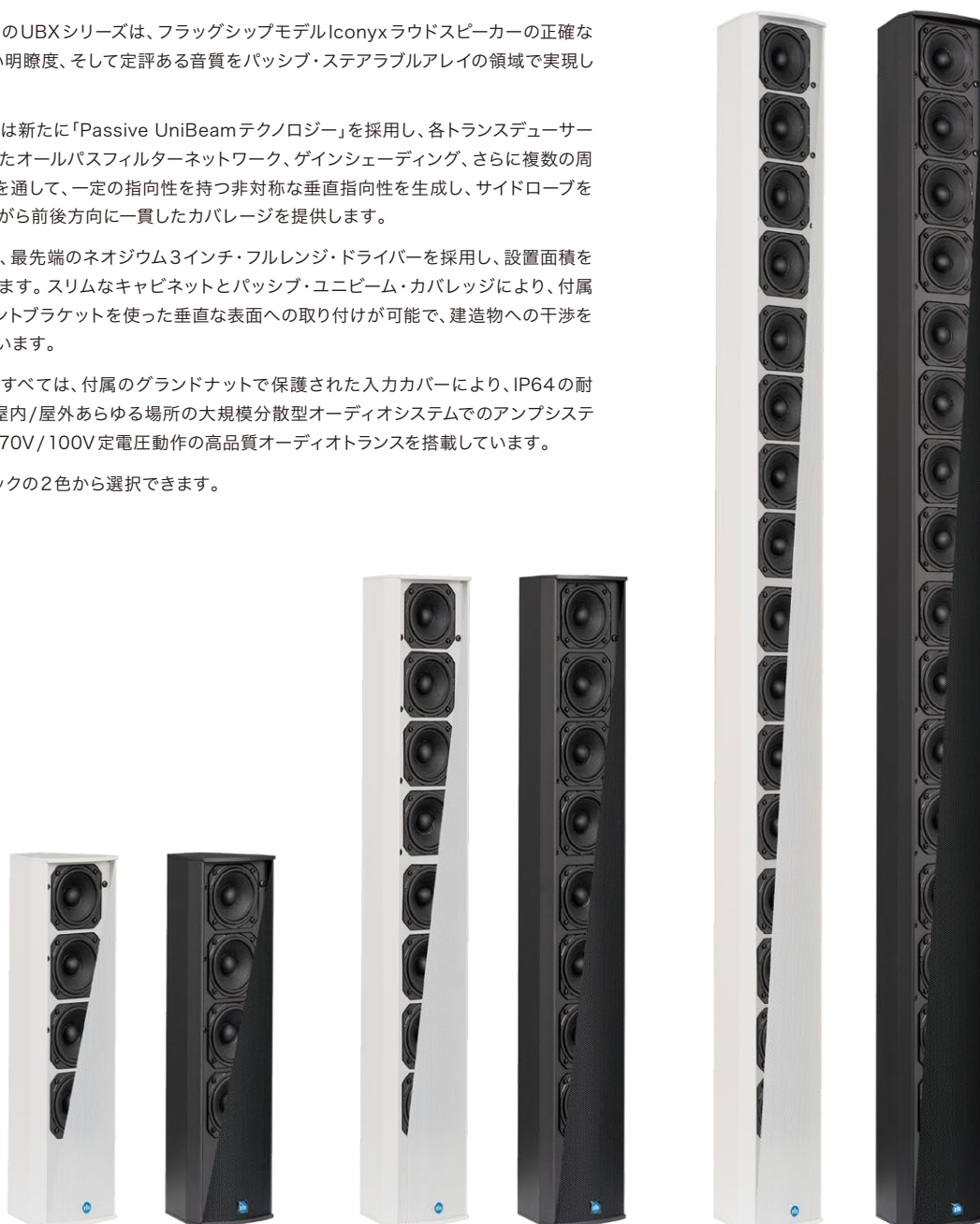
Renkus-HeinzのUBXシリーズは、フラッグシップモデルIconyxラウドスピーカーの正確なカバレッジ、高い明瞭度、そして定評ある音質をパッシブ・ステアラブルアレイの領域で実現しています。

UBXシリーズでは新たに「Passive UniBeamテクノロジー」を採用し、各トランスデューサーに特別設計されたオールパスフィルターネットワーク、ゲインシェーディング、さらに複数の周波数フィルターを通して、一定の指向性を持つ非対称な垂直指向性を生成し、サイドローブを最小限に抑えながら前後方向に一貫したカバレッジを提供します。

UBXシリーズは、最先端のネオジウム3インチ・フルレンジ・ドライバーを採用し、設置面積を大幅に抑えています。スリムなキャビネットとパッシブ・ユニビーム・カバレッジにより、付属のウォールマウントブラケットを使った垂直な表面への取り付けが可能で、建造物への干渉を最小限に抑えています。

UBXシリーズのすべては、付属のグランドナットで保護された入力カバーにより、IP64の耐候性を確保し、屋内/屋外あらゆる場所の大規模分散型オーディオシステムでのアンプシステムに対応可能な70V / 100V定電圧動作の高品質オーディオトランスを搭載しています。

ホワイトとブラックの2色から選択できます。





	UBX4	UBX8	UBX16
周波数特性	150 Hz ~ 15 kHz (-3 dB) 115 ~ 18 kHz (-10 dB)	140 Hz ~ 15 kHz (-3 dB) 115 Hz ~ 18 kHz (-10 dB)	135 Hz ~ 15 kHz (-3 dB) 110 Hz ~ 18 kHz (-10 dB)
感度	91 dB (1 W / 1 m)	93 dB (1 W / 1 m)	95 dB (1 W / 1 m)
公称インピーダンス	12 Ω	8 Ω	4 Ω
パワーハンドリング	55 W (連続) 110 W (プログラム) 220 W (ピーク)	110 W (連続) 220 W (プログラム) 440 W (ピーク)	225 W (連続) 450 W (プログラム) 900 W (ピーク)
トランスフォーマー	70 Vタップ(8, 16, 30, 60 W) 100 Vタップ(16, 30, 60 W)	70 Vタップ(12, 25, 50, 100 W) 100 Vタップ(25, 50, 100 W)	70 Vタップ(12, 25, 50, 100 W) 100 Vタップ(25, 50, 100 W)
最大SPL	114 dB ピーク @ 1 m	119 dB ピーク @ 1 m	124 dB Peak @ 1 m
水平指向角	120°(5kHz以上) 90°(5kHz以下)		
垂直指向角	30° 非対称 (+10° / -20°) 2.5 kHz以上の 平均ダウンティルトは7°	20° 非対称 (+5° / -15°) 1.6 kHz以上の 平均ダウンティルトは5°	15° 非対称 (+5° / -10°) 1 kHz以上の 平均ダウンティルトは4°
トランスデューサー	3インチ(77 mm), フルレンジ, 高効率, 表面加工されたペーパーコーンドライバー		
コネクター	カバー付きネジ端子		
エンクロージャー	アルミニウム		
グリル	パンチング, 曲げ加工されたアルミニウム		
仕上げ	ブラック (RAL9011), ホワイト (RAL9010)		
IPレーティング	IP64, 耐塩害・耐塩素・耐紫外線性		
動作温度範囲	-30°C ~ 60°C 直射日光の当たらない場所		
付属品	フラッシュマウント・パンブラケット(付属) W-WALL-PCX パン/チルトブラケット(オプション)		
寸法 (W x H x D)	111.4 x 435 x 120.7 mm	111.4 x 771.5 x 120.7 mm	111.4 x 1444.6 x 120.7 mm
ケーブルガイド(高さ2.4mでの設置時)	15.2 m	27.4 m	48.8 m
質量	4.6 kg	7.4 kg	13.4 kg

Technologies

● Beam Steering テクノロジー

まず広い教会を思い浮かべてください。Renkus-Heinzが目指しているのは、反射の多い固い素材で建設された広い会場、大人数の前席から後席まで同じ音を届けたいという思いです。

音を届けるため造るライン・ステアラブルアレイスピーカーの基軸となっているのは、スピーカーの位置を変えず届けたい場所へ向けて音の方向を動かすビームフォーミングテクノロジー。

無線や電波の分野でも研究が進んでいるこのテクノロジーをスピーカーシステムに用いて研究を重ね、Renkus-Heinzは最新技術を採用しています。

● UniBeamとOmniBeam

UniBeam(ユニバーサルビーム)テクノロジー。

低周波数と高周波数に応じたドライバーユニットで、コラム内のほぼどこにでも発音センターを配置、複数のビームセンターを設定することで、驚くほど遠くまで聴きやすい音を届けます。

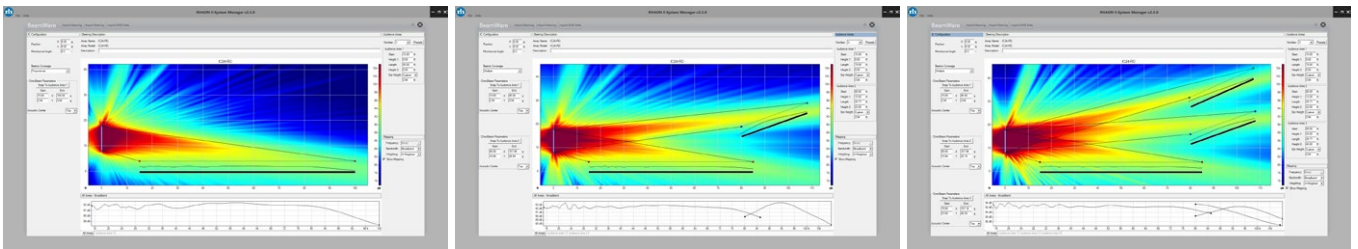
フルレンジ同軸ユニットスピーカーの発音センターを上部/下部に分けることで、音量を最小限に抑えながらフロアの前から後ろまで均一な音を届けます。

さらに、Renkus-Heinzが開発した最新のテクノロジーがOmniBeam(オムニ・ビーム)テクノロジー。

オーディエンスに向けた最高の音を、分かりやすいデザインと扱いやすいコントロールでシステム納入の時間を大幅に短縮できる技術です。

フロアごと分割したビームの放射方法で、各フロアに的確に音を届けます。

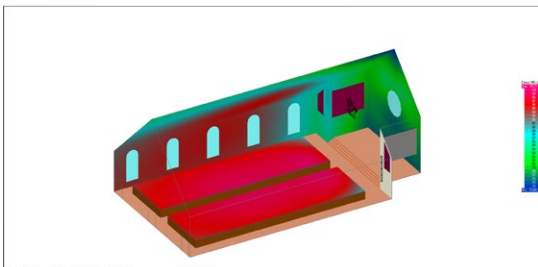
これに加え、スピーカー対面壁の一次反射を想定し残響が多い場所でも的確に最前部から最後部まで、同じ音を届けることが可能となっています。



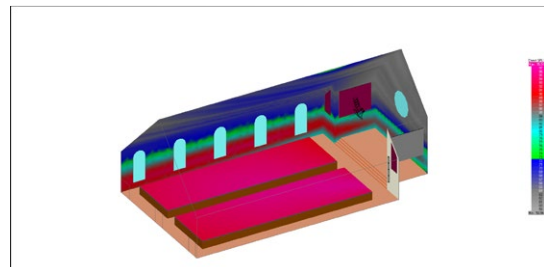
全てのドライバーユニットを1基につき1DSPで制御し、微細で確実な調整を実現しています。

● 抜群の水平指向カバレッジ

ポイントソーススピーカーでは90°、近年のラインアレイスピーカーでも平均100°ほどのカバレッジですがIconyx Live Gen5では周波数により150°の広い水平指向性を備えています。そのため、一台のスピーカーで幅広いエリアをカバーすることが可能となっています。



一般的なポイントソースでは上部の余計な場所まで音が拡散してしまいます。



Renkus-Heinzスピーカーは幅広いカバレッジとビームステアリングにより、必要な場所へ確実に音を届けます。

● 屋外での使用も想定した高耐候IP規格性能

パッシブのUBXでは標準でIP65の高耐候性処理が施されており、IC Live Gen5、IC Live X、はオプションでIP64の高耐候キャビネット処理を施すことができます。

これにより屋外への設置も可能となります。

RHAON II

● RHAON II コントロールアプリ

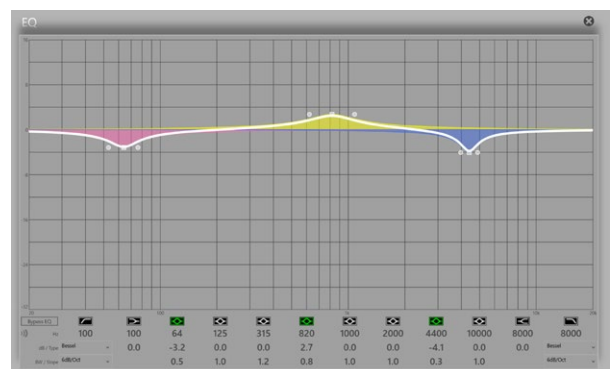
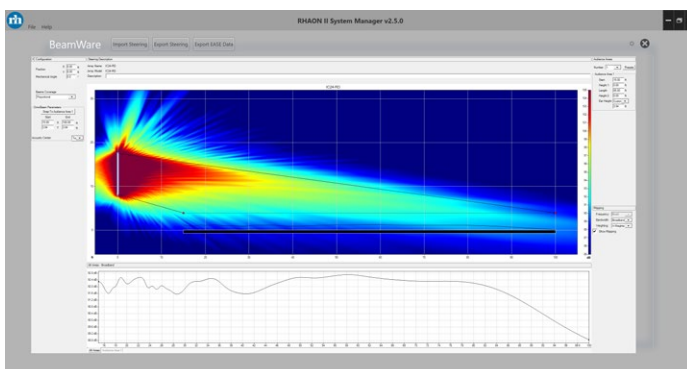
Renkus-Heinz独自のWindows専用ソフトウェア“RHAON II”は、スピーカーのDSPを簡単に制御できるコントロールアプリです。

入力ソース、Gain、Delay、12バンドEQ調整のほか、ビーム出力のエネルギーをシミュレートするBeamWareが内蔵されており、設置場所とビームフォーミングの納入事前シミュレートやサウンドエネルギーを視認することができます。

プリセットがスピーカー本体へメモリー可能なので、いくつかのプリセットを保存/読み出すことであらゆる催しに対応することが可能です。

RHAON IIのネットワークインターフェースは、現在のネットワークプロトコルと同様に、将来のネットワークプロトコルに対応するよう設計されています。

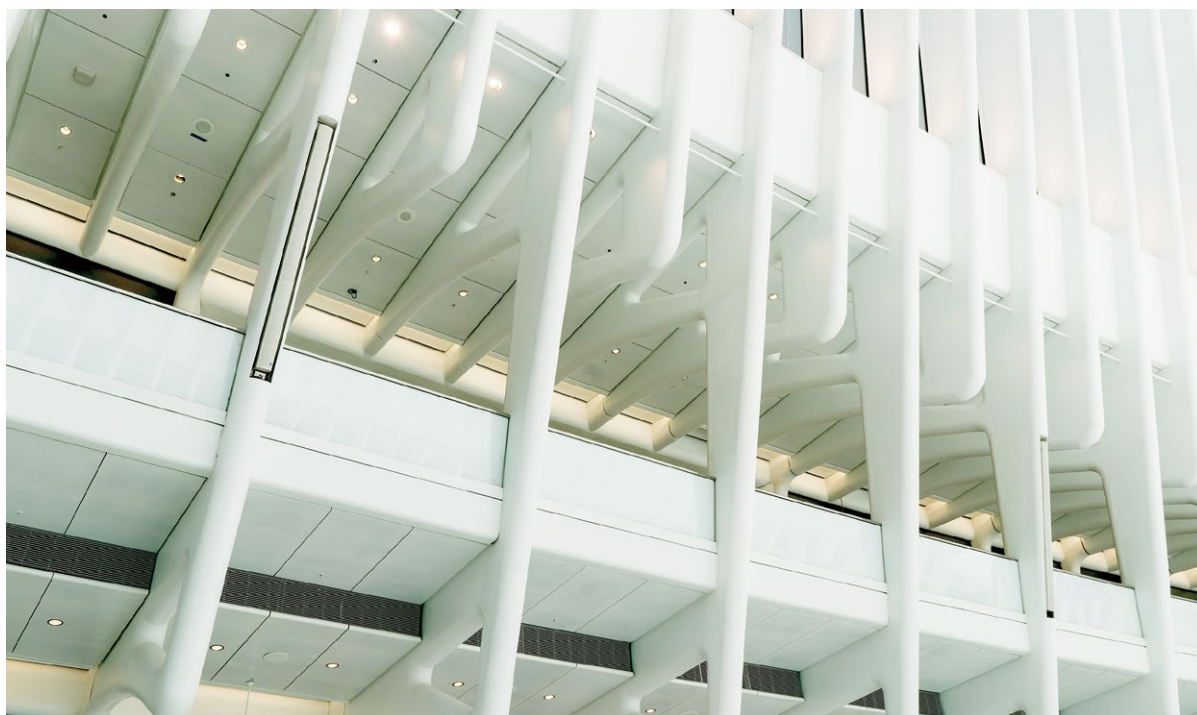
現在はAVDECC IEEE1722.1をサポートしていますが、RHAON IIはDanteやAES67といったプロトコルも導入できるような構造になっています。また、複数のNICをサポートしているため、ワイヤレスにも対応、既存のネットワークインフラにも容易に統合することができます。



Case studies

世界中の会議室、教育現場、数々のホールはもちろんのこと、屋外施設への納入実績も多く様々な場所へご提案できます。

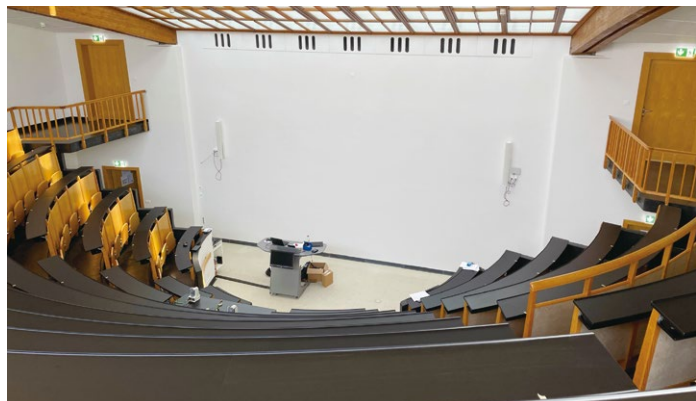
広い空間



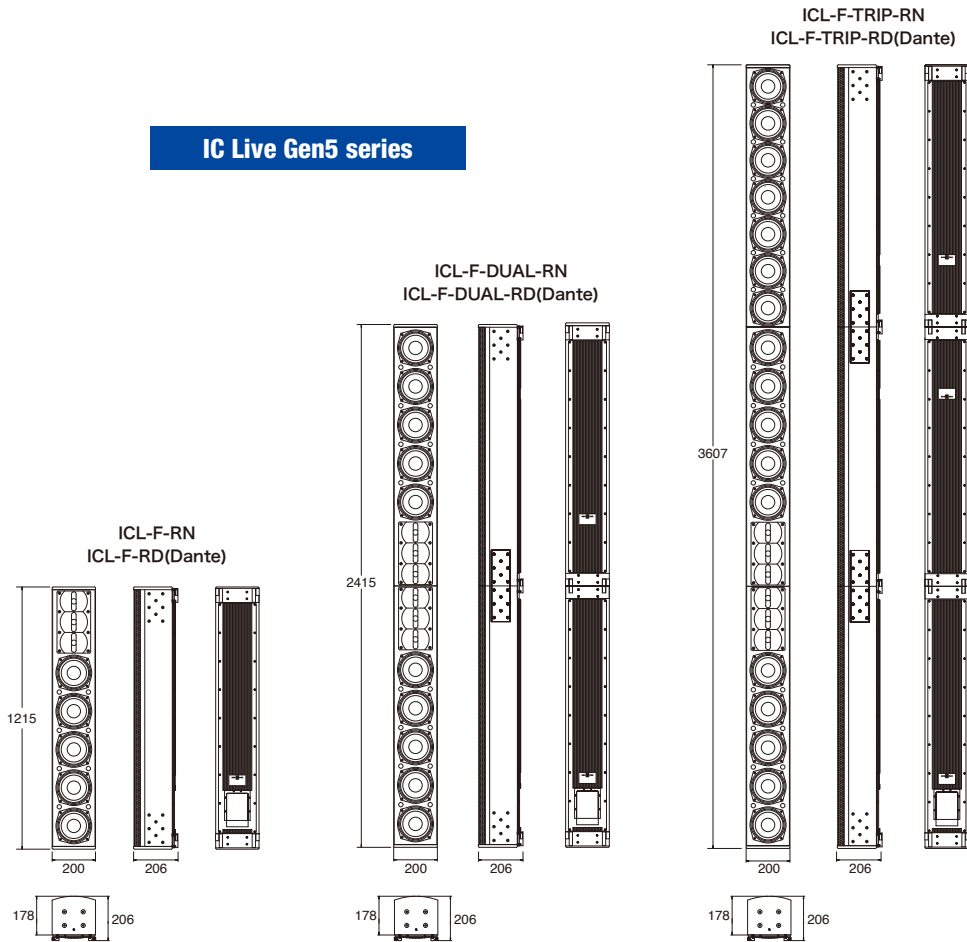
屋外



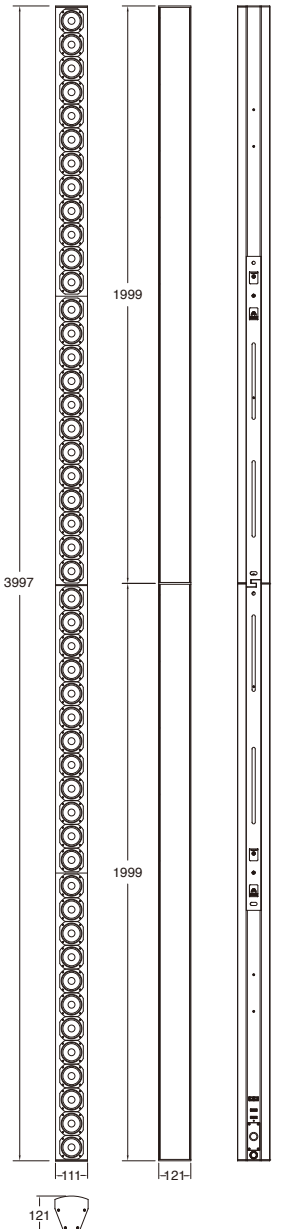
屋内の会議室や教育現場



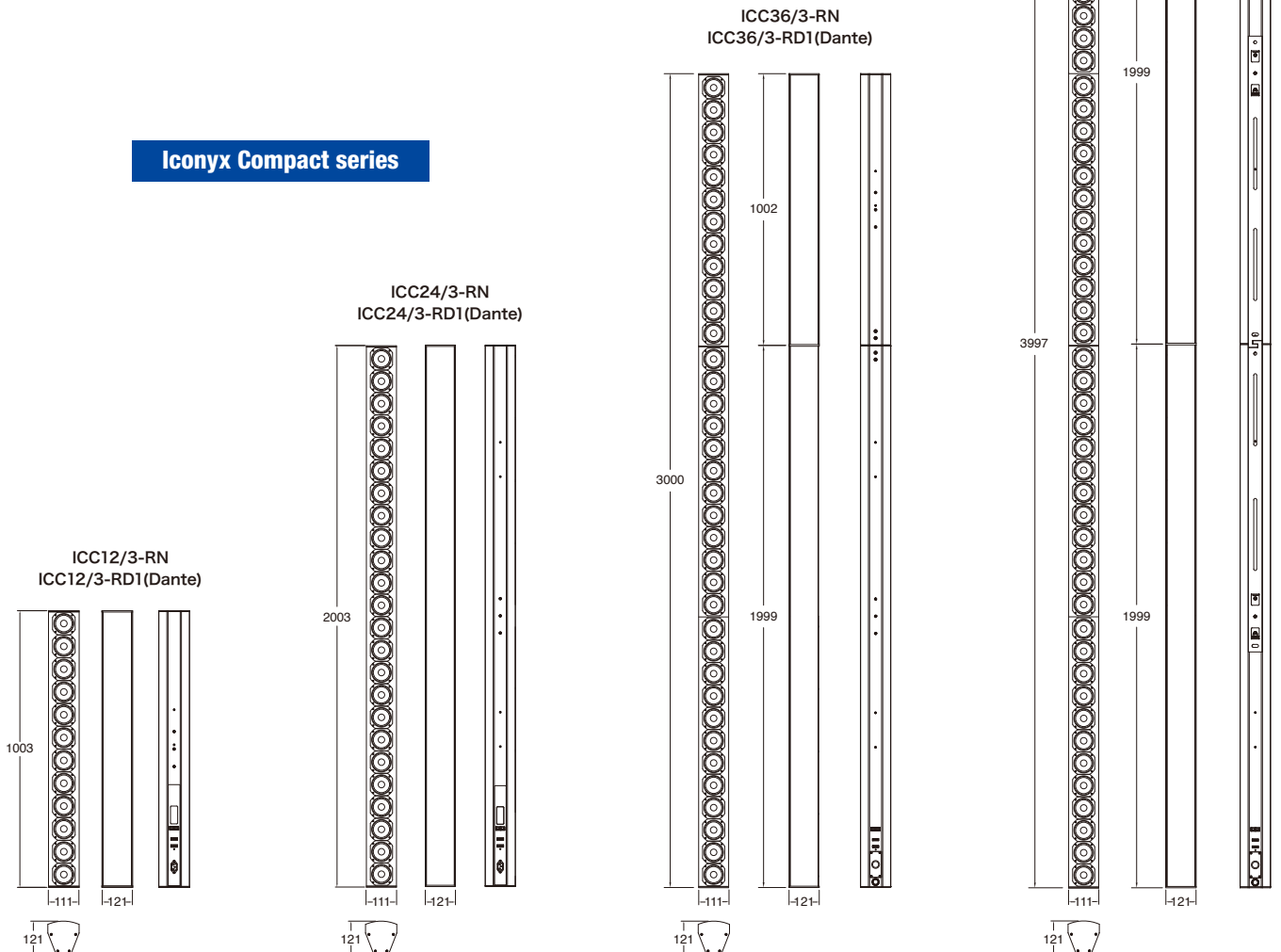
IC Live Gen5 series



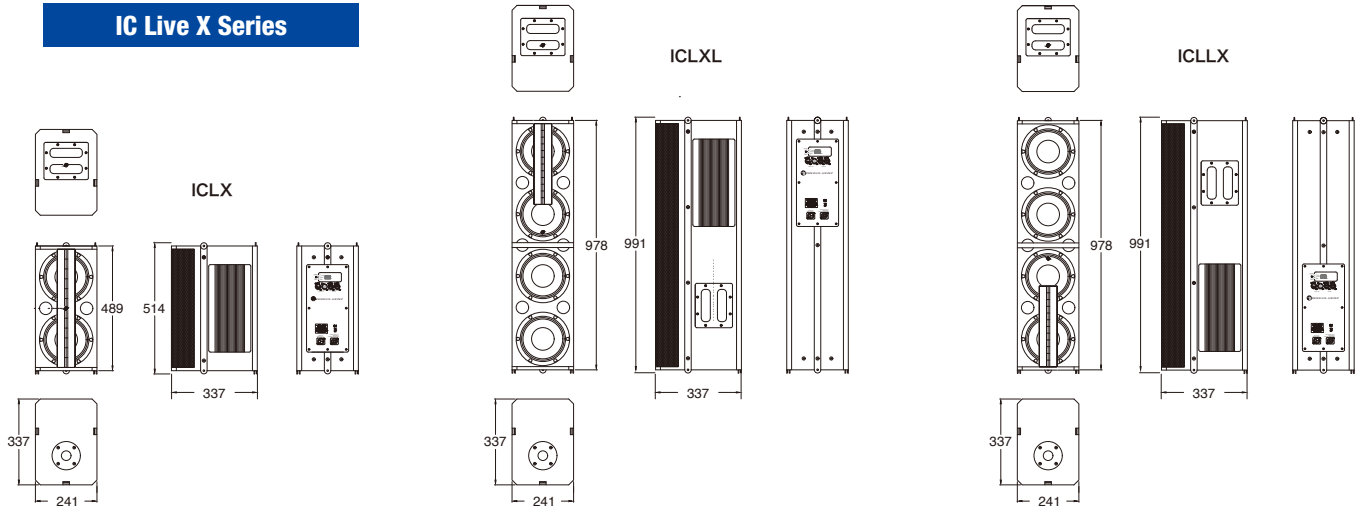
ICC48/3-RN ICC48/3-RD1(Dante)



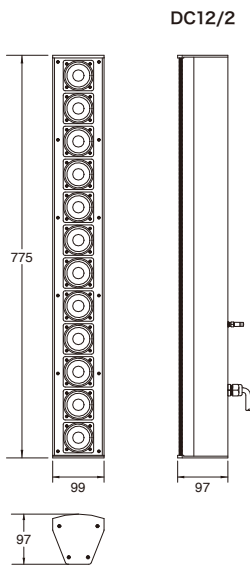
Iconyx Compact series



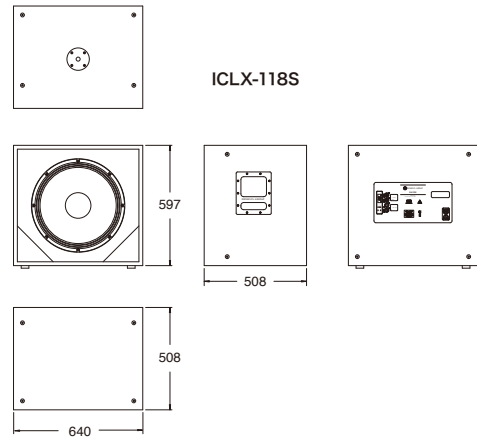
IC Live X Series



Directivity Control



ICLX-118S



UBX series

